

子供環境学習 [環境について学ぶための取り組み]

ユニーは未来を作っていく子供達に、持続可能な社会を築いていくために学び、体験してもらう「環境学習」を実施しています。地球温暖化を防止すること、資源を大切にしたい循環型社会をつくること、そして地球の生きものが共存していくことのできる「持続可能な社会」の実現は、次世代の子供達が担っていくことになります。自分達が何を学び、何をしていかなければならないのか。毎日の生活の中でできることを考え、実行していくことのできる子供を育てています。

ユニーは、持続可能な社会をつかっていくために、身近なユニーの店舗や循環型農業、リサイクル工場や大自然のなかで環境学習を実施しています。

循環型農業体験

- 食品廃棄物から再生資源になる過程の見学
- 循環型農業で収穫体験
- いろいろな生き物と一緒に生きていることを学ぶ
- 畑の恵をいただく

エコロお店探検隊

- 環境にやさしいお買い物
- 廃棄物をリサイクルする仕組みの見学
- バリアフリーなお店の見学
- 廃棄物を使ったエコ工作

夏休み自然探検隊

- 夏休みに白川郷の自然のなかで体験学習

地元NPOや地元企業とのコラボレーション

- 地元のたくさんの人たちから学ぶ

リサイクル工場見学

- 廃棄物が再生利用される現場を見る

インタープリター養成

- お店探検や農業体験、自然探検で子供たちの案内役（インタープリター）を行ってくださる人材を育成

▶ 循環型農業体験

私達の毎日の食卓に並ぶ食物は、どのように作られているのか。ユニーが推進している食品リサイクルループの仕組みを見学したり、田植えや収穫体験を通して「たくさんの生き物と一緒に生きていること（生物多様性）」や「食べ物を大切にすること」を学びました。

JAあいち海部での農業体験

JAあいち海部のエコ部の農家では、ユニーが排出した食品残さで作った堆肥で野菜や果物を作っています。お客様とともに農家の田んぼや畑を訪れ、田植えや稲刈り、いちご狩りといった農業体験を行いました。



(有) 三功の循環型農業の見学

三功では、ユニーの店舗から排出された食品残さから堆肥を作り、その肥料を使って野菜作りを行っています。質のよい野菜は、よい土がなければ育ちません。土に触れて、収穫体験を行うことによって、土のよさを実感してもらいました。



ユニーのさまざまな農業体験

食品廃棄物から再生資源に

食べられなかった食品を捨てずにリサイクルして堆肥を作っています。発酵する臭いや熱を感じ、小さな生き物が堆肥を作るところを見学しました。



循環型農業で収穫体験

おいしい野菜や果物はどのように育てているのでしょうか？自分たちで見て、触って、収穫の喜びを感じてもらいました。



いろんな生き物と一緒に生きていることを学ぶ

酪農場で子牛に触らせてもらい、生き物のぬくもりを感じました。毎日何気なく飲んでる牛乳も母牛が子牛のために出しているお乳を分けてもらっているんですね。



畑の恵み

地元の畑で取れた野菜を使った天ぷらやサラダを食べました。おいしい野菜は健康な畑で育っています！私達は毎日、自然の恵みをいただいているんですね。

